



コロナで人手不足に拍車

北朝鮮拉致横田さん死亡

コロナ禍 人手不足に拍車



2人の手を植える外国人技術実習生と指導員(中央)

農業実習生 入国できず 肉食需要で生産増

種まきや収穫の作業期を迎えた市内農家が、新型コロナウイルス感染拡大の影響で人手の確保に苦慮している。外出自粛による市内需要の高まりで、農家はスーパー向けの野菜の生産量を増やして対応...

休業中の異業種から働き手



例年の4倍以上のパートが集まった農業生産法人藤来里。飲食店従業員らがトウモロコシの苗を植える(いずれも大黒田人撮影)

休業中の異業種から働き手。例年の4倍以上のパートが集まった農業生産法人藤来里。飲食店従業員らがトウモロコシの苗を植える...

横田滋さん死去

87歳 拉致めぐみさん父 家族会初代代表



北朝鮮に拉致された横田めぐみさん(失踪時13歳)の父、拉致被害者家族会初代代表の横田滋(ひでしげ)さんが、5日午後8時5分、老衰のため死去した。87歳。徳島市出身。自宅は川島町。...

めぐみさんは韓国入国後、被爆者登録(第1号)と結婚し、キム・ミンギンさん(32)を出産。14年3月に横田滋さん(本名)と別居し、ワシントンDCに引っ越した。...

出生初の90万人割れ

19年 道内31万人13年連続減



出生数と出生率の推移。出生数は19年連続で減少し、19年は26万7千524人に落ちた。

高品質米 データ生かし挑戦

新十津川 スマート農業実証事業2年目



立ち向かう農業。スマート農業実証事業2年目。新十津川町は、スマート農業の推進を目的として、2017年からスマート農業実証事業を推進している。...

農業や肥料 まき方調整

農業や肥料 まき方調整。スマート農業実証事業2年目。新十津川町は、スマート農業の推進を目的として、2017年からスマート農業実証事業を推進している。...

砂川5人死傷事故から5年

砂川5人死傷事故から5年。2015年に市内の国道で起きた、飲酒運転が絡む一家5人死傷事故から6日で5年を迎える。砂川市を含む滝川管内2市4町の19年の飲酒運転摘発件数は事故当時の15年と比べて半減したものの、今年5月末ですでに昨年並みの件数に上っている。...

コロナで啓発に支障 風化懸念

コロナで啓発に支障 風化懸念。砂川市は、飲酒運転防止の啓発活動に支障が出ている。2020年は、市内の国道で発生した2台の飲酒運転事故が、2月4日の午後10時過ぎに発生した。...



飲酒運転しないで。砂川市は、飲酒運転防止の啓発活動に支障が出ている。